

漁海況情報

2013年(平成25年)1月 第482号

最新情報：沖縄県水産海洋研究センターHP
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
海況案内人のページを参照してください。



携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357

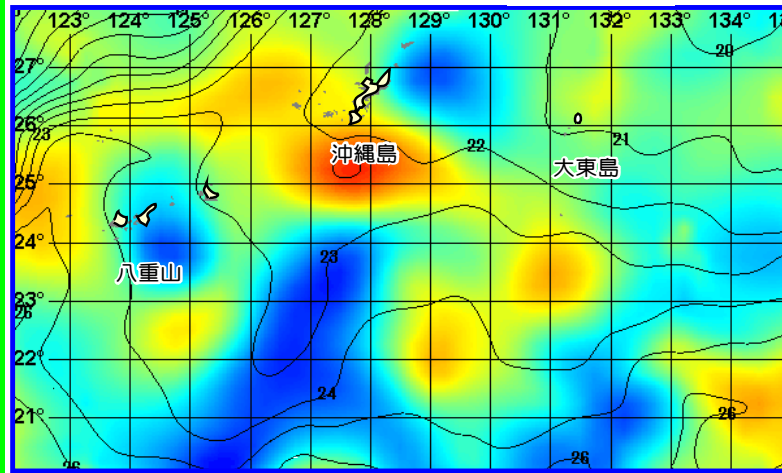


図1.表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2013年3月14日)

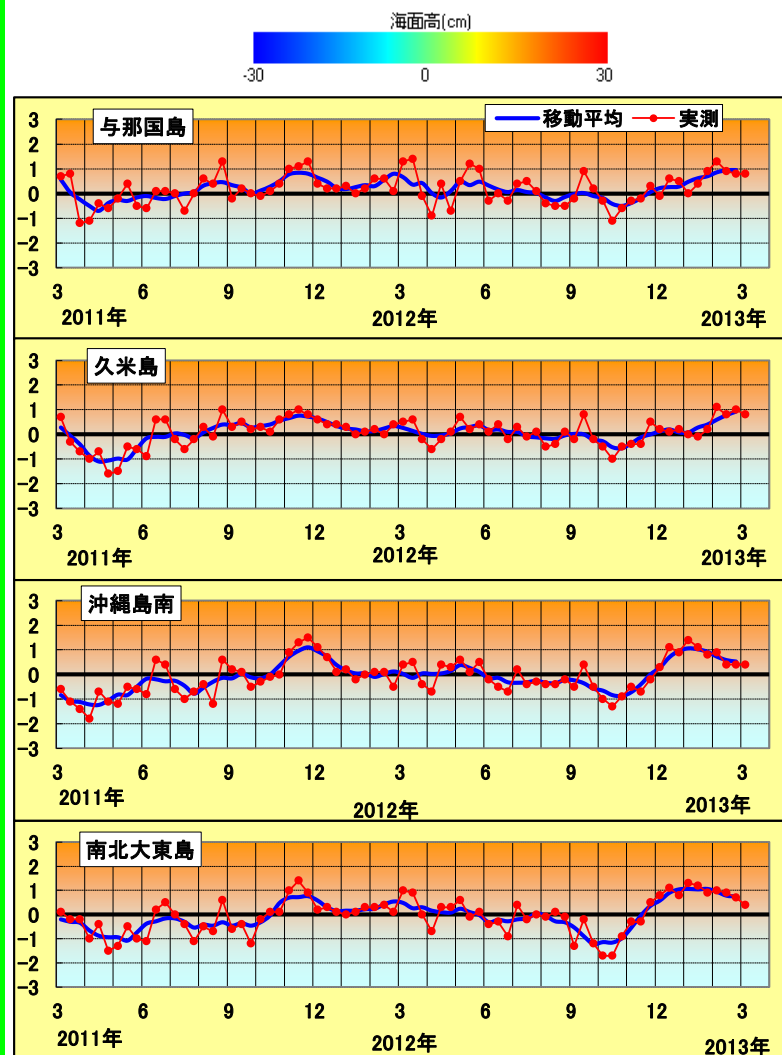


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

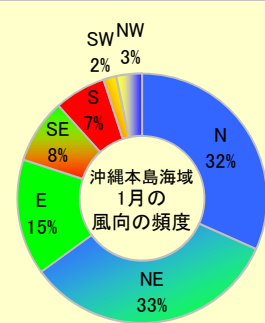
水温：直近1ヶ月の水温は、前半概ね(+0.5℃程度)、後半沖縄島南、南北大東島で平年並み(±0.5℃程度)、久米島、与那国島でやや高め(+0.5℃程度)で推移した。今後1ヶ月の水温は、大東諸島を除いて前半やや高め(+0.5℃程度)、後半平年並み(±0.5℃程度)、大東諸島は前半平年並み(±0.5℃程度)、後半やや低め(-0.5℃程度)で推移する見込み。

潮流：宮古島の南から喜屋武岬にかけて北東向けのやや強い流れ、大東諸島の南西に低気圧性(反時計回り)の中規模渦が発生している模様。3月4日~6日の凶南丸による海洋観測では、久米島の南で南向けに流れる黒潮の反流を観測した。

参考資料
海水温・海流1ヶ月予報：3月8日発表
気象庁地球環境・海洋部
西日本海区分海況情報：3月13日発表
長崎海洋気象台
沖縄県地方1か月予報：3月15日発表
沖縄気象台

3月上旬の表面水温平年偏差

与那国	やや高め
久米島	やや高め
沖縄島南	平年並み
南北大東島	平年並み



漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、シビ、伊良部ではシビ、カツオの水揚げが多かった。

表1 1月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	3.0	3.1	0.4	2.6	9.0	0.3	11.7
クマガキ	0.7	1.1	0.9	0.0	2.6	0.0	11.4
沖サワラ	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3
カツオ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	2.1	2.9
キハダ	7.2	8.6	1.9	8.6	26.3	1.7	33.2
シビ	13.7	4.0	0.9	1.8	20.5	7.8	31.5
メバチ	1.7	0.1	0.1	0.0	1.9	0.0	2.0
計	26.4	16.9	4.2	13.2	60.7	11.9	93.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

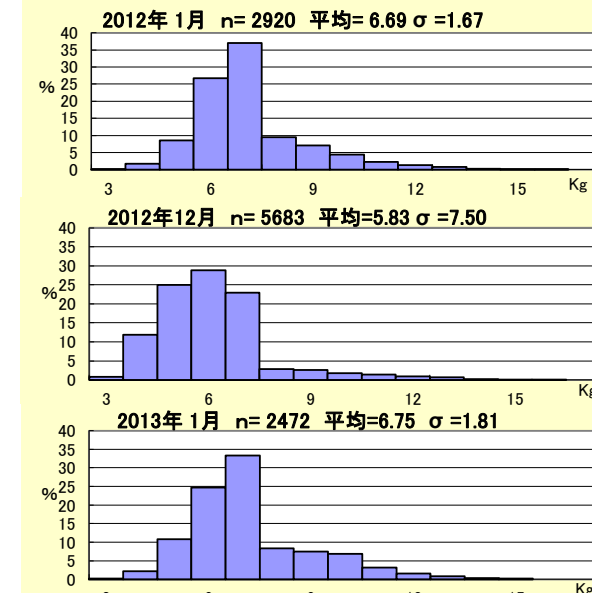
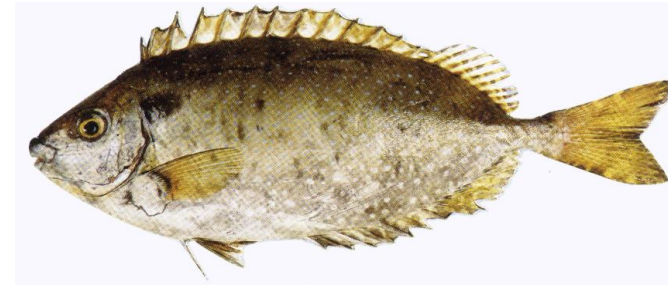


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布

nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。1月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は6.75kgで、先月より0.92kg大きく、昨年より0.06kg大きかった。一方、1月のソデイカ漁獲量は、H21、H22年の1月を上回り、H23年の1月を下回った。過去5カ年平均値では下回った(図4)。



シモフリアイゴ(マーエー、エー小)

糸満ではシビが13.7t、キハダ(10kg以上)が7.2t漁獲された。港川ではキハダが8.6t、シビが4.0t、シイラが3.1t漁獲された。知念ではキハダが1.9t、シビが0.9t、クマガキが0.9t漁獲された。沖縄市ではキハダが8.6t、シイラが2.6t漁獲された。伊良部ではシビが7.8t、カツオが2.1t漁獲された(表1)。

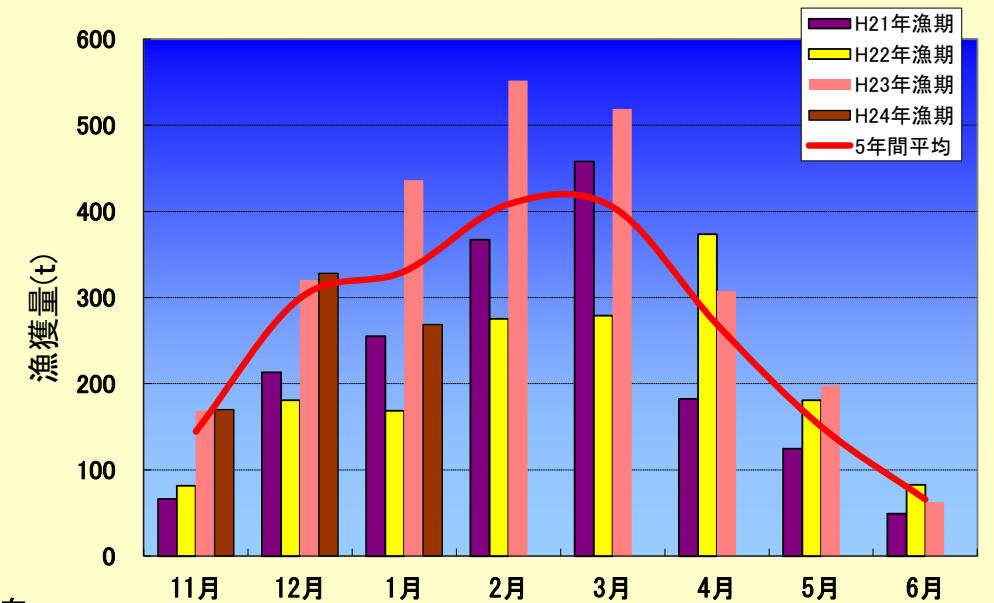


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 1月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城		
ミズン類	0.0	0.2	0.0	428.3	719.5	6.2	115.0	0.0	1,269.2
カマス	0.0	27.8	0.0	4.5	7.8	11.1	2.6	0.0	53.8
ヤマトカレイ	0.0	0.0	0.0	5.5	4.1	0.0	2.5	0.0	12.1
ムロアジ	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
ガツン	0.0	121.2	0.0	30.5	5.9	14.2	0.0	0.0	171.8
ガーラ	0.0	50.6	0.0	20.2	4.6	0.5	4.2	0.0	80.1
グルクマ	0.0	47.1	0.0	62.1	0.0	1.2	0.0	0.0	110.4
カツオ類	0.0	8.1	0.0	7.8	0.0	2.3	9.5	0.0	27.7
タチウオ	0.0	12.1	0.0	0.0	4.2	75.5	0.0	0.0	91.8
アイゴ	0.0	1.5	0.0	0.7	3.4	48.2	0.0	0.0	53.8
合計	0.0	268.6	0.0	564.6	749.5	159.2	133.8	0.0	1,875.7

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

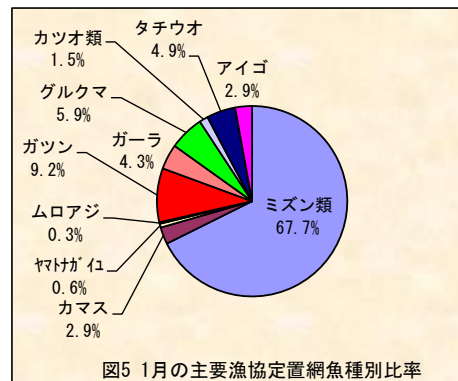


図5 1月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：1月の県内の漁獲状況は1,908.4kgで先月(7,375.9kg)と比べ減少した。主要漁協の漁獲ではミズン類が67.7%、ガツンが9.2%、グルクマが5.9%を占めた(表2、図5)。